

新年のごあいさつ



日高市長
谷ヶ崎 照雄

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望も新たに輝かしい令和7年の新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、4月に18歳まで子ども医療費無償化年齢の拡大の実施や、妊娠から子育て期における切れ目のない相談・支援を行う「こども家庭センター」を新たに開設いたしました。また、50歳以上の市民の方を対象とした带状疱疹予防接種費用の一部助成や、65歳以上のみの世帯で構成されている方等を対象とした粗大ごみ等の戸別収集を行うなど、子どもから高齢者までみんなに優しい事業を進めてまいりました。

8月には、パリオリンピックマラソン男子代表の小山直城選手を応援するため、文化体育館「ひだかアリーナ」におきまして、パブリックビューイングを実施し、当日お集まりいただいた約550人の市民の方々とパリを走る小山選手へ熱い声援を送りました。

10月には、九都県市合同防災訓練



日高市議会議長
鈴木 健夫

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より日高市議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年4月には日高市長選挙が実施されたため、市議会では、2名の議員の欠員が生じました。そのため、市議会議員補欠選挙が行われ、新たに2名が当選し議員活動を開始しました。

また、議会では懸案であったペーパーレス化に向けてタブレットの導入を8月から実施しました。これにより多くの書類等が電子データ化され、より効率的な議会活動が進むようになります。

10月には日高総合公園を会場にして、九都県市合同防災訓練(令和6年

が日高総合公園で開催され、多くの方々に改めて防災知識や減災への意識を高めていただけたと思います。

さて、本年も引き続き健全な財政運営を図りながら、学校給食費の無償化、本市3校目の義務教育学校となる高麗小中学校の開校などの子どもたちが輝く子育て支援や、新しい地域公共交通手段の導入など、誰もが安全で安心なまちづくりに取り組んでまいります。この他にも、高麗川駅自由通路の全面開通および東口の早期開設、主要幹線道路の延伸など、活気あふれる産業振興や持続可能なまちづくりを進めてまいります。

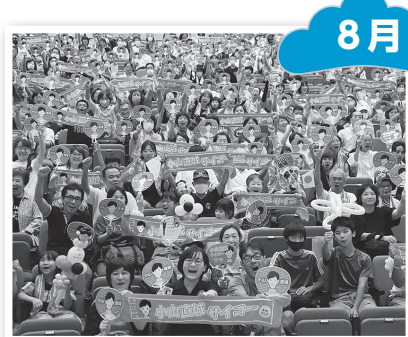
本市が笑顔あふれるまちとして発展し続けるために、今後もスピード感を持ち、魅力あるまちづくりに「誠心誠意」取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が健やかに、笑顔あふれる一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶いたします。

令和6年の 主な出来事



▲高萩北公民館
リニューアルオープン



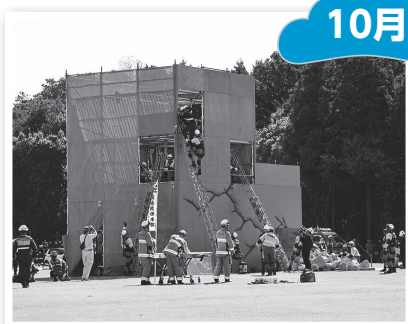
▲小山直城選手パリオリンピック出場
(マラソン男子)



▲日高総合公園スポーツ広場開設



▲高麗川駅の東西自由通路西口の一部と新駅舎の使用開始



▲第45回九都県市合同防災訓練
(埼玉県会場)



▲巾着田河川利活用実証実験



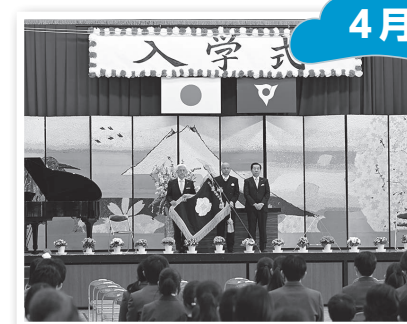
▲粗大ごみ・大型木製品・布団類の
戸別収集開始



▲子ども医療費の対象を
18歳まで拡大



▲地域公共交通活性化推進事業
地域公共交通協議会の設置



▲義務教育学校高根小中学校の開校